

普及活動情勢報告（令和7年8月分）

高吾農業改良普及所

～シシトウの栽培技術向上に向けて～ 整枝講習会の開催



生産者に摘心位置を説明する様子

JA高知県越知シシトウ部会が8月5日に整枝講習会を開催し、生産者5名が参加しました。

この講習会は、生産者から「整枝方法が難しい」という声があったことや、今年初めてシシトウを栽培する生産者が増えたことから、整枝方法を確認する場として行われました。

普及所からは、摘心位置や整枝する箇所を実際に整枝しながら説明をしました。

生産者からは「どんな枝を取り除けば良いか分かった」という声が聞かれました。また、生産者同士で整枝箇所を確認するなど活発な意見交換が行われました。

普及所はこれからも個別巡回指導を通して、シシトウの生産安定に向けて支援していきます。

～これからの活動に向けて先進地に学ぶ～ 高吾地区農村女性リーダー視察研修



おかみさん市の活動に傾聴

8月7日、高吾普及所が管内の農村女性リーダーと女性農業者の合計8名と四万十町で視察研修を行いました。

今回は、自分たちで生産した農産物を弁当や惣菜などに加工販売し付加価値を付ける取り組みをしている事例について「おかみさん市」及び「(株)とおわ」の代表取締役を講師に研修しました。

「おかみさん市」は活動を始めて30年余りで、地域に根ざした活動を現在も展開されており、また「(株)とおわ」はこれらの情報発信や継承を展開しているなど地域は違えど学ぶ点が多くありました。

参加者からは、「若者世代とのつながりはどうしているのか」との質問があり、講師から「地域の方々がやってきたことを引き継いでいるだけ」との回答をうけ日頃から地域のつながりがあってこそ今につながっている大切さを改め認識していました。

普及所は、引き続き意欲ある管内女性農業者を支援すると共に学びの場を提供していきます。

～サンショウを栽培しませんか？～市町村広報で呼びかけ栽培説明会を開催(第2回)



第2回サンショウ栽培説明会の様子

普及所はサンショウ栽培に関心を持った方を対象としたサンショウ栽培説明会を8月13日に普及所で開催しました。この説明会は普及所がサンショウの作付けを呼びかける記事を管内の4町村の8月広報に掲載し参加を募ったもので、15名が参加しました（仁淀川町2名、越知町3名、佐川町8名、日高村2名）。

説明会では、普及職員がサンショウ栽培の概要を説明したほか、出荷窓口となる越知町山椒組合と農事組合法人ヒューマンライフ土佐も参加して出荷の受け入れ体制について説明。

参加者からはサンショウの面積当たりの見込み所得や今後の販売動向、苗木の入手方法等活発に質問が出されていました。

普及所では今回の参加者を対象として学習会や体験会を開催するとともに、さらにサンショウ栽培の呼びかけを行っていく予定です。